

2025年度

個別スーパービジョン 開催のご案内

認定SVR

西牟田

藤原

吉村



「なぜ?」「どうして?」「私の実践、このままでいいのかな」

立ち止まって振り返る余裕がないまま、時間だけが過ぎていく・・・

悩んで、迷って、抱え込んでいませんか。スーパービジョン（SV）は、そんな想いに向き合いながら、専門職としての学びを深めていく、その課程を大事にしています。

SVは敷居が高いと思われがちですが、認定スーパーバイザー（SVR）が個別に、丁寧にサポートいたしますので、お気軽にお問合せください。

実践を振り返ることは、自分の「かわり」や「視点」について点検する機会につながります。

「新しい気づきが得られた」「明日もがんばろう!と思えた」
そんな想いを持ち帰ってもらえるような課程を目指しています。



- 概要：SVRとSVE（スーパーバイザー）の2者の契約による個別のSV
期間：随時募集（オリエンテーションと振り返りを含む計8回程度開催）
場所：SVRとSVEの相談で決定（リモート可）
時間：1回60分～90分程度
費用：1回につき2500円
対象：鹿児島県精神保健福祉士協会協会員であり、
精神保健・医療・福祉の領域で1年以上の経験を有する方
募集人数：2名（先着順になります）
申込方法：鹿児島県精神保健福祉士協会へご連絡ください

※開始のタイミングは相談可能です。迷われている方は
お問合せのみでも構いませんので、お気軽にどうぞ♪

お問合せ

一般社団法人

鹿児島県精神保健福祉士協会事務局

TEL:080-9064-4462 FAX: 099-833-3168

mail: kagopsw.jimu1@gmail.com



離島にある単科精神科でソーシャルワークを続けて20年。社会資源が多くない地域で精神障害のある人たちを支えていくために、広く浅くいろんな視点を持ち・いろんな支援者と関わって実践をしていく毎日です。アディクションのグループ作りに関わったり認知症支援の地域づくりに取り組んだり多岐にわたります。

どんな実践の中でも「これでよかった?」「もっと出来ることはなかった?」と自問自答の連続ですが、その一緒に悩んでくれるバイザーさんが身近にいないのも離島のハンデだなあと思ったりしていました。でもこれから!距離的ハンデがある皆さんとも一緒に悩み一緒に成長できる時間を作っ



ソーシャルワーカーとして、医療機関・地域支援、制度の狭間でメンタルヘルスに課題を抱える方への支援など、分野横断的な支援に携わってきました。その経験から、多様な組織背景を想定し、対人支援における、あらゆる関係性のジレンマについても理解しているつもりです。

日々の悩みや苦しみ、喜びや楽しみを語り合うことが、今日いちにちを過ごしていくためのエネルギーとなり、未来を創造していく力になっていくと思います。そんな場を共に過ごし、相互に成長できるSVをめざしています。



メンタルヘルスを維持しながら、この仕事を続けていくためには何が必要か?と考えていたとき、SVに出会いました。

日々、思い悩み、考え、「自分」をすり減らしながら仕事をしていませんか。SVは身近なものです。立ち止まって一呼吸、それがSVの大切な役割の一つだと感じています。

SVがともに成長できる機会、そして、僅かでも癒しの機会になれば嬉しく